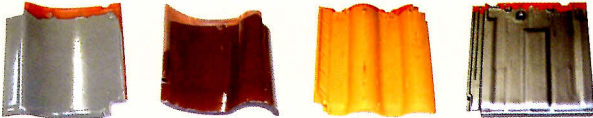
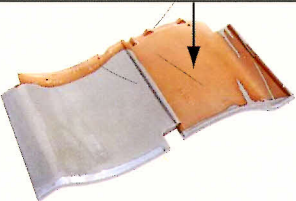
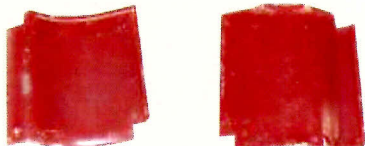
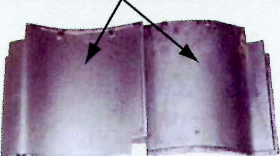
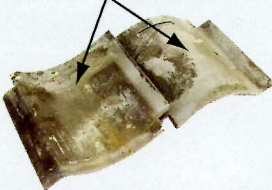
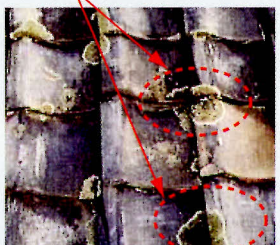
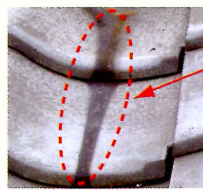
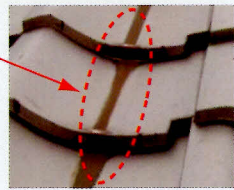


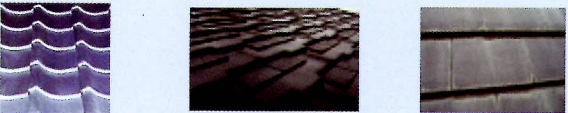
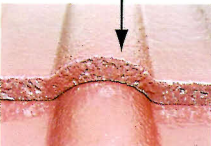
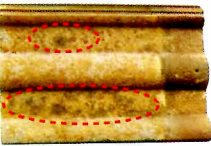
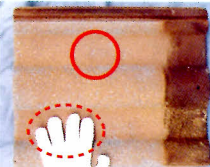
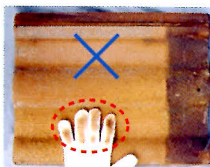
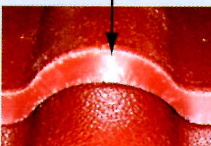
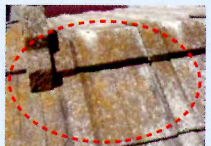
屋根塗り替え塗装仕様書

屋根材の違いによる塗料の選択、塗装方法、
塗料の塗装面積をわかりやすくまとめました。
ぜひ、ご活用ください。

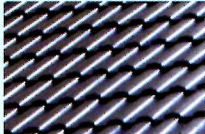
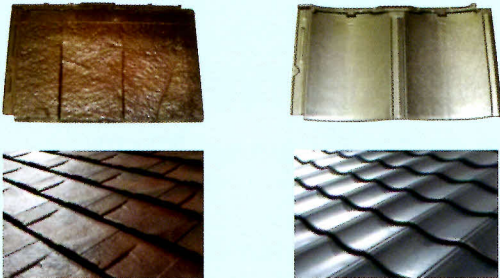
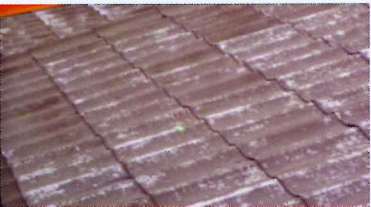


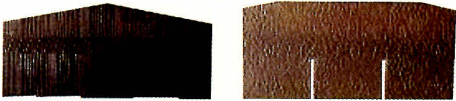
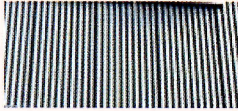
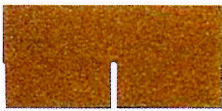
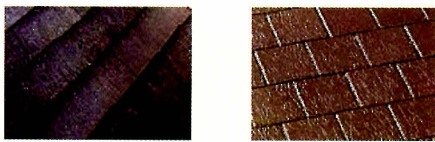
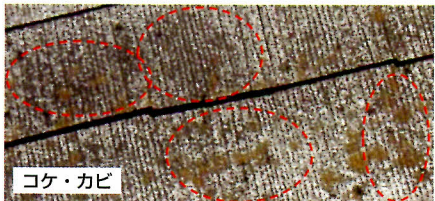
の屋根 名称材	粘土瓦・焼き瓦	
	①陶器瓦・釉薬瓦・素焼き瓦	②日本瓦・いぶし瓦・本瓦
	11ページ	12ページ
瓦写真		
形状の名称	和瓦 和形 洋瓦 S形 洋瓦 洋形 洋瓦 平形	和瓦 和形 洋瓦 S形 本葺瓦 本葺形 平瓦 平形
洋瓦・和瓦等の呼び名は瓦の形状の呼び方で、素材を区別する呼び名ではありませんのでご注意ください。		
施工写真	他にも多数の形状がある。 	平形もある。 
屋根材の特徴や、注意事項	瓦の裏面が、レンガ・クリーム色をしている。  還元瓦(越前瓦・安田瓦等) 塩焼き瓦、素焼き瓦は裏面が同じ色をしている。  洋風瓦テラコッタ  目に見えにくいカビ等が付着している場合があるので、洗浄後に水を含ませた白い布等でチェックしてください。	
	新しい瓦の裏表には同じ色の銀箔が付いている。  古くなった瓦は銀箔が取れて瓦表面の色が黒くなっている。  カビ・苔が発生している場合は、屋根コケトールを塗る。 	
	埃・苔・藻がある部分は低圧、又はマジックロン等で擦り、洗浄してください。高圧で洗浄すると雨漏りや土葺きの土が出てくるので充分にご注意ください。 小口・谷部分の汚れ(埃・苔・カビ)が多いので、マジックロン等で擦ってから洗浄の事。 特に軒先の唐草及び2枚目・3枚目の汚れが目立つ。小口部分は屋根の上からは見えにくいので注意。	
		
塗り替え推奨塗料	● クールくん トウキマイルド (弱溶剤系二液 遮熱) ● トウキマイルド (弱溶剤系二液) → タフグロスコート (弱溶剤系二液 特殊クリアー) ● 新しいぶしコート (強溶剤系二液) ● セラミトウキコート (強溶剤系二液)	
	● 新しいぶしコート (強溶剤系二液)	

※各商品の仕様および塗装上の注意点は、後項もしくは各商品カタログをご参照ください。

③乾式コンクリート瓦 モニエル瓦・スカンジア瓦・クボタ洋瓦・ ハリモリック乾式瓦	④プレスセメント瓦・厚形スレート	の屋根材
13、14ページ	15、16ページ	
		瓦写真
洋瓦 洋瓦 洋瓦 メーカーにより呼び方が違う。	和瓦 洋瓦 洋瓦 S形 ヨーロピアン	形状の名称
瓦の裏の色で大半が判別できます。		
メーカーにより形状が少しずつ違う。 	メーカーにより多数の形状がある。 	施工写真
1.5～3cmまでの厚み、縦40×横30 裏面はセメント色で布目模様がない。  乾式コンクリート瓦は小口部分が凸凹になっている。  15MPa以上で高圧洗浄する。 カビ・苔が発生している場合は、屋根コケトールを塗る。  高圧洗浄後、乾燥した瓦表面を軍手・布等で擦り 色粉が付かなければ洗浄良好。 色粉が付く様であれば、再洗浄が必要です。 15MPaで高圧水洗 ノズル距離30cm  洗浄良好 10MPaで高圧水洗 ノズル距離30cm  洗浄不足	1.5～3cmまでの厚み。 形状によって大きさが異なる。 裏面はセメント色で布目模様がある。  プレスセメント瓦・厚形スレートは小口部分が平になっている。  8MPa～10MPaで高圧洗浄する。あまり色は落ちない。 カビ・苔が発生している場合は、屋根コケトールを塗る。 	屋根材の特徴や、注意事項
● クールくんマイティーシリコン（弱溶剤系二液 遮熱） ● マイティーシリコン（弱溶剤系二液） → タフグロスコート（弱溶剤系二液 特殊クリアー） ● マイティールーフ#200（強溶剤系二液）	● クールくん マイルド優雅（弱溶剤系二液 遮熱） ● ニューマイルド優雅（弱溶剤系二液） → タフグロスコート（弱溶剤系二液 特殊クリアー） ● ダイレクトコート（水系二液） ※1 ● マイティールーフ#200（強溶剤系二液） ※1 ● オリビー#8000（強溶剤系一液） ● シリコン屋根トップ（水系一液）シーラーが必要 ※1 ● アクア遮ネックス（水系一液 遮熱） ※1 ● 水性涼風（水系二液 遮熱） ● ハイパールーフSS（強溶剤系二液） ◎ ハイブリットプライマー（水系下地調整剤）	塗り替え推奨塗料

※1) 場合によっては下地剤（ハイブリットプライマー）が必要です。

の屋根 名称材	⑤ 高分子繊維強化セメント 樹脂混入繊維補強軽量セメント瓦 セキスイブルックI・II・IX		⑥ 薄形化粧スレート かわらU・かわらCITY等	
	17ページ		18ページ	
瓦写真				
形状の名称			メーカーにより呼び方が違う。	
施工写真				
屋根材の特徴や、 注意事項	12mm～17mmまでの厚みで裏面がセメント色をしている。 セキスイ「ブルック」寸法 働き 600×360mm (横×縦)		4mm～10mmまでの厚みで波形している。 セキスイ「かわらU」・「かわらCITY」寸法 働き 908×454mm (横×縦) ナショナル「ニューウェーブ」寸法 働き 909×455mm (横×縦) ナショナル「ニューウェーブII」寸法 働き 905×455mm (横×縦)	
	KMEW ルーガ「雅」・「鉄平」			
			ナショナルニューウェーブII	
	ROOGA「雅」・「鉄平」寸法 働き 590×365mm (横×縦) 8MPa～10MPaで高圧洗浄する。		8MPa～10MPaで高圧洗浄する。 基材の劣化が激しい場合は割れる可能性があり、 高圧洗浄に注意が必要です。 	
塗り替え推奨塗料	● クールくんマイルド優雅 (弱溶剤系二液 遮熱) ● ニューマイルド優雅 (弱溶剤系二液) → タフグロスコート (弱溶剤系二液 特殊クリアー)		● クールくんマイルド優雅 (弱溶剤系二液 遮熱) ● ニューマイルド優雅 (弱溶剤系二液) → タフグロスコート (弱溶剤系二液 特殊クリアー) ● マイティールーフ#200 (強溶剤系二液) - 初めての塗替えのみ可能。 ● ダイレクトコート (水系二液) ● 水性涼風 (水系二液 遮熱) ※ <u>オリトベースは塗装不可</u>	

⑥薄形化粧スレート コロニアル・フルベスト等	⑦波形スレート (大波、小波)	の屋根 名根 称材	⑧アスファルトシングル
18、19ページ	19、20ページ		21ページ
		瓦 写 真	
メーカーにより呼び方が違う。		形 状 の 名 称	
		施 工 写 真	
4mm～10mmまでの厚みで裏面はセメント色をしている。	※新設無塗装の基材 (ノンアスベスト)への塗装の際は 必ず両面塗装が必要です。 片面だけの塗装により基材に極端なソリが生じる可能性があります。	注 意 事 項	8MPa～10MPaで高圧洗浄する。 色砂の凸凹や基材の吸い込みが激しい為、塗装面積は他の屋根材の半以下になります。
8MPa～10MPaで高圧洗浄する。 薄く色粉が落ちる。	※平成16年(2004年)10月1日より「石綿含有製品製造及び使用等の禁止」が決定されました。 原則として全製品が無石綿(ノンアスベスト)の波形スレートに変更になりました。	塗 り 替 え 推 奨 塗 料	● シリコン屋根トップ(水系一液) ● ダイレクトコート(水系二液) ● アクア遮ネックス(水系一液 遮熱) ● 水性涼風(水系二液 遮熱) 溶剤系塗料で塗装すると、 基材のタールがブリードするので 水系塗料をご使用ください。 ◎ オリトベース(水系下地調整剤)
カビ・苔が発生している場合は、 屋根コケトールを塗布する。		の屋根 名根 称材	⑨金属屋根
 コケ・カビ	8MPa～10MPaで高圧洗浄する。		22ページ
塗装後に、縁切りが必要です。		屋 根 材 の 特 徴 や、 注 意 事 項	錆が発生している場合は、サンダーやワイヤーブラシ等で十分にケレンして下さい。 ※錆がある場合は、一般の錆止めをご使用ください。 ※フッ素鋼板、銅板等は塗装できません。 ※塩ビ鋼板は塗装後タックが残る場合があります。 8MPa～10MPa以上で高圧洗浄する。 ガルバリウム鋼板も塗装可能 (種類によって塗装出来ない場合があります。テスト塗装で密着確認する必要があります。)
● クールくんマイルド優雅(弱溶剤系二液 遮熱) ● ニューマイルド優雅(弱溶剤系二液) → タフグロスコート(弱溶剤系二液 特殊クリアー) ● マイティールーフ#200(強溶剤系二液) 初めての塗装のみ可能。 ● ダイレクトコート(水系二液) ● アクア遮ネックス(水系一液 遮熱) ● 水性涼風(水系二液 遮熱) ● シリコン屋根トップ(水系一液)シーラーが必要 ◎ オリトベース(水系下地調整剤)	● クールくんマイルド優雅 (弱溶剤系二液 遮熱) ● ニューマイルド優雅(弱溶剤系二液) → タフグロスコート(弱溶剤系二液 特殊クリアー) ● マイティールーフ#200(強溶剤系二液) ● アクア遮ネックス(水系一液 遮熱) ● 水性涼風(水系二液 遮熱) ● ダイレクトコート(水系二液) ● オリビー#8000(強溶剤系一液) ◎ オリトベース(水系下地調整剤)	塗 り 替 え 推 奨 塗 料	● クールくんマイルド優雅 (弱溶剤系二液 遮熱) ● ニューマイルド優雅(弱溶剤系二液) → タフグロスコート(弱溶剤系二液 特殊クリアー) ● マイティールーフ#200(強溶剤系二液) 初めての塗装のみ可能。 ● ダイレクトコート(水系二液) ● アクア遮ネックス(水系一液 遮熱) ● 水性涼風(水系二液 遮熱) ◎ オリトパウセイ

※オリトベースには、強溶剤系の上塗りは使用できません。水系・弱溶剤系の上塗りをご使用ください。

塗料一覧表

弱溶剤塗料	主 剤	硬化剤	荷 姿	塗装面積	塗装回数	使用目的・特長	
クールくんマイルド優雅	12kg	2kg	14kgセット	40㎡～60㎡	2回	遮熱上塗り塗料	
	5kg	0.83kg	5.83kgセット	18㎡～24㎡	2回		
クールくんマイルド優雅 高反射プライマー	12kg	2kg	14kgセット	60㎡～100㎡	1回	高反射下地塗料	
	5kg	0.83kg	5.83kgセット	25㎡～42㎡	1回		
クールくんマイティーシリコン	12kg	2kg	14kgセット	40㎡～60㎡	2回	遮熱上塗り塗料	
	5kg	0.83kg	5.83kgセット	18㎡～24㎡	2回		
クールくんマイティーシリコン 高反射プライマー	12kg	2kg	14kgセット	60㎡～100㎡	1回	高反射下地塗料	
	5kg	0.83kg	5.83kgセット	25㎡～42㎡	1回		
クールくんトウキマイルド	12kg	2kg	18kgセット	40㎡～60㎡	2回	遮熱上塗り塗料	
	5kg	0.83kg	5.83kgセット	18㎡～24㎡	2回		
クールくんトウキマイルド 高反射プライマー	12kg	2kg	14kgセット	60㎡～100㎡	1回	高反射下地塗料	
	5kg	0.83kg	5.83kgセット	25㎡～42㎡	1回		
ニューマイルド優雅	15kg	3kg	18kgセット	60㎡～80㎡	2回	上塗り塗料	
	Mサイズ 10kg(※①)	2kg	12kgセット	46㎡～63㎡	2回		
	5kg	1kg	6kgセット	20㎡～27㎡	2回		
ニューマイルド優雅 吸い込み止めプライマー	15kg	3kg	18kgセット	100㎡～120㎡	1回	吸い込み止め下地塗料	
	Mサイズ 10kg(※①)	2kg	12kgセット	66㎡～80㎡	1回		
	5kg	1kg	6kgセット	33㎡～40㎡	1回		
マイティーシリコン	15kg	3kg	18kgセット	60㎡～80㎡	2回	上塗り塗料	
	Mサイズ 10kg(※①)	2kg	12kgセット	46㎡～63㎡	2回		
	5kg	1kg	6kgセット	20㎡～27㎡	2回		
トウキマイルド	15kg	3kg	18kgセット	60㎡～80㎡	2回	上塗り塗料	
	Mサイズ 10kg(※①)	2kg	12kgセット	46㎡～63㎡	2回		
	5kg	1kg	6kgセット	20㎡～27㎡	2回		
タフグロスコート (弱溶剤特殊クリヤー)	12kg	2kg	14kgセット	85㎡～125㎡	1回	超耐候仕上げクリヤー	
	5kg	0.83kg	5.83kgセット	36㎡～53㎡	1回		
オリトボウセイ	14kg	――	14kg	100㎡～116㎡	1回	錆止め塗料	
	4kg	――	4kg	28㎡～33㎡	1回		

※この表は要約したものです。基材の状態によって、塗装回数、塗装方法、塗料の選択が変わる場合がありますので、詳しくは個々のカタログをご覧ください。

※①特注Mサイズセットに関しましては、ニューマイルド優雅、マイティーシリコン、トウキマイルドのみの対応としています。物件の塗装面積に応じた材料仕入れにお役立てください。

	樹脂組織	危険分類		塗装上の注意事項
		主	硬	
	アクリルシリコン樹脂	二石Ⅲ級	二石Ⅲ級	当日3回塗りは避けてください。厚塗りによるリフティングの可能性あります。
				当日3回塗りは避けてください。厚塗りによるリフティングの可能性あります。
				当日3回塗りは避けてください。厚塗りによるリフティングの可能性あります。
				当日3回塗りは避けてください。厚塗りによるリフティングの可能性あります。
				当日3回塗りは避けてください。厚塗りによるリフティングの可能性あります。
				当日3回塗りは避けてください。厚塗りによるリフティングの可能性あります。 直接、基材に塗装出来る超耐候仕上りクリヤーもあります。
				上塗り施工後の翌日以降に仕上げてください。 (厚塗り不可、リフティングの可能性あり、基材直接の塗装はできません)
	1液エポキシ樹脂	二石Ⅲ級		

塗料一覧表

強溶剤塗料	主 剤	硬化剤	荷 姿	塗装面積	塗装回数	使用目的・特長	
新しいぶしコート (強溶剤シリコン塗料)	15kg	3kg	18kgセット	100㎡~120㎡	2回	上塗り塗料	
	5kg	1kg	6kgセット	33㎡~40㎡	2回		
セラミトウキコート (強溶剤シリコン塗料)	上塗り 15kg	0.75kg	15.75kgセット	60㎡~80㎡	1回	着色クリヤー	
	下塗り 15kg	0.75kg	15.75kgセット	60㎡~80㎡	1回	下地塗料	
	上塗り 5kg	0.25kg	5.25kgセット	20㎡~26㎡	1回	着色クリヤー	
	下塗り 5kg	0.25kg	5.25kgセット	20㎡~26㎡	1回	下地塗料	
マイティールーフ#200 (強溶剤ウレタン塗料)	15kg	3kg	18kgセット	60㎡~80㎡	2回	上塗り塗料	
	5kg	1kg	6kgセット	20㎡~26㎡	2回		
ハイパールーフSS (強溶剤シリコン塗料)	上塗り 12kg	0.6kg	12.6kgセット	52㎡~60㎡	1回	着色クリヤー	
	下塗り 12kg	0.6kg	12.6kgセット	52㎡~60㎡	1回	下地塗料	
	上塗り 4kg	0.2kg	4.2kgセット	17㎡~20㎡	1回	着色クリヤー	
	下塗り 4kg	0.2kg	4.2kgセット	17㎡~20㎡	1回	下地塗料	
オリビー#8000 (強溶剤アクリル塗料)	15kg	—	15kgセット	50㎡~70㎡	2回	上塗り塗料	
	4kg	—	4kgセット	16㎡~21㎡	2回		
オリビー#8000プライマー (強溶剤アクリル塗料)	15kg	—	15kgセット	40㎡~60㎡	1回	吸い込み止め下地塗料	
	4kg	—	4kgセット	13㎡~20㎡	1回		
水性塗料							
アクア遮ネックス (遮熱水性シリコン塗料)	14kg	—	14kg	56㎡~74㎡	2回	遮熱上塗り塗料	
水性涼風 (遮熱水性シリコン塗料)	14kg	1kg	15kgセット	40㎡~50㎡	2回	遮熱上塗り塗料	
	4.2kg	0.3kg	4.5kgセット	13㎡~16㎡	2回		
シリコン屋根トップ (水性シリコン塗料)	15kg	—	15kg	60㎡~80㎡	2回	上塗り塗料	
	4kg	—	4kg	16㎡~21㎡	2回		
水性シーラー (水性シリコン塗料)	15kg	—	15kg	60㎡~80㎡	1回	下地処理塗料	
	4kg	—	4kg	16㎡~21㎡	1回		
ダイレクトコート (水性シリコン塗料)	14kg	1kg	15kgセット	40㎡~50㎡	2回	上塗り塗料	
	4.2kg	0.3kg	4.5kgセット	13㎡~16㎡	2回		
ハイブリットプライマー (水性厚膜下地材)	15kg	—	15kg	40㎡~50㎡	1回	下地処理塗料	
	4kg	—	4kg	13㎡~16㎡	1回		
オリトベース (水性厚膜下地材)	9kg	—	9kg	40㎡~50㎡	1回	下地処理塗料	

※この表は要約したものです。基材の状態によって、塗装回数、塗装方法、塗料の選択が変わる場合がありますので、詳しくは個々のカタログをご覧ください。

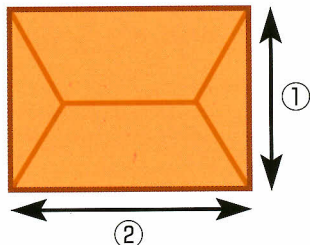
	樹脂組織	危険分類		塗装上の注意事項
		主	硬	
	特殊アクリルシリコン樹脂	一石Ⅱ級	二石Ⅲ級	エアレスガンのチップ口径を小さくしてください。
	アクリルシリコン樹脂	二石Ⅲ級	一石Ⅱ級	下塗りとの塗装間隔に注意! その日の内に仕上げてください。翌日塗装はリフティングの可能性があります。
		一石Ⅱ級		
		二石Ⅲ級		
		一石Ⅱ級		
	特殊アクリルウレタン樹脂	一石Ⅱ級	二石Ⅲ級	その日の内に2回仕上げてください。翌日塗装の場合、リフティングの可能性があります。溶剤に溶ける旧塗膜へは塗装不可
	アクリルシリコン樹脂	二石Ⅲ級	一石Ⅱ級	その日の内に2回仕上げてください。翌日塗装の場合、リフティングの可能性があります。溶剤に溶ける旧塗膜へは塗装不可
		一石Ⅱ級		
		二石Ⅲ級		
		一石Ⅱ級		
	アクリル樹脂	一石Ⅱ級		
	特殊アクリル樹脂	一石Ⅱ級		
	水性アクリルシリコン樹脂	非危険物		気温が5℃以下の時は塗装しないでください。造膜不良を起こす可能性があります。
	水性アクリルシリコン樹脂		指定可燃物	
	水性アクリルシリコン樹脂			
	特殊水系樹脂			
	水性アクリルシリコン塗料		指定可燃物	
	特殊水系樹脂			
	特殊水系樹脂			

屋根面積計算方法

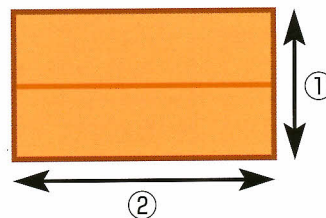
屋根の面積計算 = A) 投影面積 × B) 勾配の比率 × C) 基材の比率

A 屋根の投影面積 ① × ②

「寄棟」



「切妻」

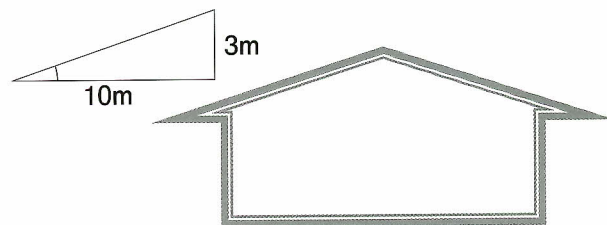


※複雑な屋根の形状の場合は図面から計算してください。
壁面しか測れない場合は、軒の長さを足してください。

B 勾配の比率【底辺(軒の高さ)と高さ(棟の高さ)から斜辺の長さを求める】

勾配	比率	角度※
1寸勾配	1.01	5.9
2寸勾配	1.02	11.3
3寸勾配	1.05	16.7
4寸勾配	1.08	21.8
5寸勾配	1.12	26.6
6寸勾配	1.18	31.0
7寸勾配	1.23	35.0
8寸勾配	1.29	38.7
9寸勾配	1.35	42.0

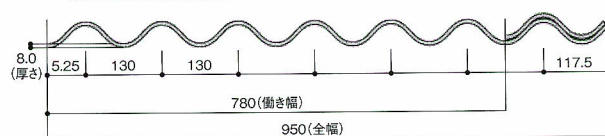
※およその数値です。



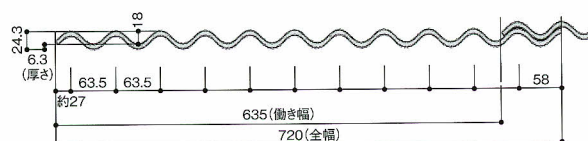
例えば「三寸勾配」というのは、
水平10mに対して3mの立ち上がりの
勾配である。

C 基材の形状の比率

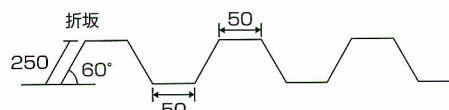
A 大波スレート



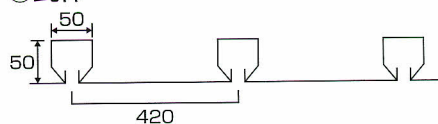
B 小波スレート



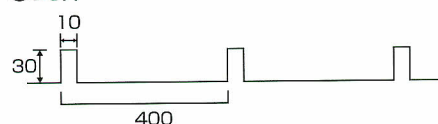
C 折り曲げ鋼板



D ①瓦棒



E ②瓦棒



基材の形状	比率
和形瓦	1.08倍
ブルック	1.11倍
山高ヨーロッパ・モニエル瓦(センチュリオン)	1.16倍
スパニッシュ・S形瓦	1.30倍
A 大波スレート	1.14倍
B 小波スレート	1.15倍
C 折り曲げ鋼板	1.72倍
D ①瓦棒	1.24倍
E ②瓦棒	1.15倍
本葺き	1.40倍

例) E 瓦棒の比率の計算方法

表面の長さ ÷ 直線の長さ
(400+30+30) ÷ 400 = 1.15

推奨塗料一覧表

		粘土系		セメント系					アスファルト シングル	金 属
		陶器瓦	いぶし瓦	セメント瓦	乾式 コンクリート 瓦	高分子 強化繊維 セメント	波形 スレート	薄型化粧 スレート		
弱 溶 剤 塗 料	クールくんマイルド優雅	×	×	○	×	○	○	○	×	○
	クールくんマイティーシリコン	×	×	○	○	○	○	○	×	○
	クールくんトウキマイルド	○	×	○	×	×	×	×	×	○
	ニューマイルド優雅	×	×	○	×	○	○	○	×	○
	マイティーシリコン	×	×	○	○	○	○	○	×	○
	トウキマイルド	○	×	○	×	×	×	×	×	○
強 溶 剤 塗 料	新しいぶしコート	○	○	○ ※①	×	×	×	×	×	×
	セラミトウキコート	○	×	○ ※①	×	×	×	×	×	×
	マイティールーフ#200	×	×	○ ※①	○	×	○ ※②	○ ※②	×	×
	ハイパールーフSS	×	×	○ ※①	×	×	×	×	×	×
	オリビー#8000	×	×	○	×	×	○	×	×	×
水 性 塗 料	アクア遮ネックス (水性シーラー)	×	×	○	×	×	○	○	○	○
	水性涼風	×	×	○	×	×	○	○	○	○
	シリコン屋根トップ (水性シーラー)	×	×	○	×	×	○	○	○	○
	ダイレクトコート	×	×	○	×	×	○	○	○	○
	ハイブリットプライマー	×	×	○	×	×	×	×	×	×
	オリートベース	×	×	△	×	×	○	○	○	×
オリートボウセイ		×	×	×	×	×	×	×	×	○

※① ハイブリットプライマーの施工が必要です。

※② 初めての塗り替えのみ塗装可能。

オリートベースは波スレート(ノンアスベスト)、一部の薄型化粧には使用できません。

1. 陶器瓦(釉薬瓦・素焼き瓦)

I 素地調整：苔、カビは、薬剤等で完全に取り除いてください。**高圧水洗**を行い十分に乾燥させてください。

※目に見えにくいカビ等が瓦表面に付着している場合がありますので洗浄後に水を含ませた白い布(ウエス)などで擦り、赤黒い汚れの有無、カビが付着していないことを確認してください。

II 塗料選択：①初めての塗り替え

クールくんトウキマイルド ※①



トウキマイルド



セラミトウキコート 下塗り
セラミトウキコート 上塗り

新しいぶしコート

※①クールくん高反射プライマーが選択できます。

☆は高耐候仕様として「タフグロスコート」を専用クリヤーとしてご利用頂けます。

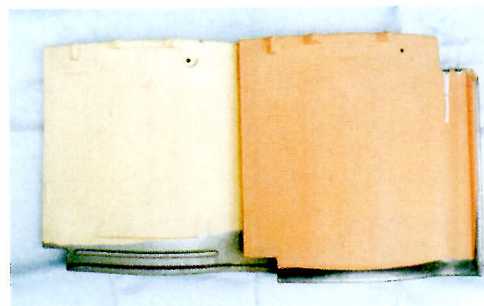
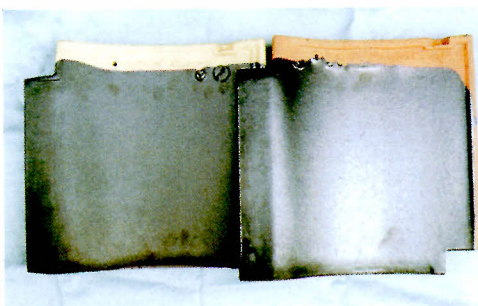
⑧旧塗膜がある場合(専用塗料以外の場合)

塗装不可 旧塗膜を全て取り除いてください。

III 陶器瓦の特徴

1. 陶器瓦の裏面の色

クリーム色(石州瓦)、赤レンガ瓦(三州瓦)



2. 陶器瓦の産地と呼び名

石州瓦(島根県)、淡路瓦(兵庫県)、三州瓦(愛知県)等

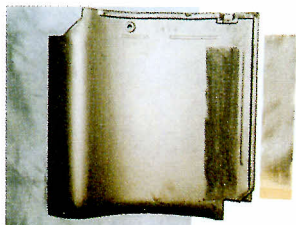
注：塗料では瓦の割れの補修及び防止は出来ませんので、割れの発生している瓦への塗装は避けてください。
割れが発生している瓦は差し替えてから塗装してください。また、凍破を防止することはできませんのでご注意ください。

2.日本瓦(いぶし瓦・本瓦)

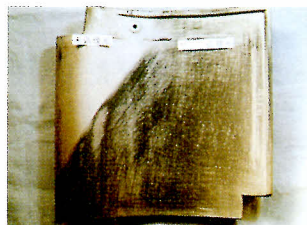
- I 素地調整：苔等は、薬剤等で完全に取り除いてください。**高圧水洗**を行い十分に乾燥させてください。
※差し替えの新しい瓦がある場合は、銀箔をマジックロン等でケレンしてください。
(下記写真を参照)

新規いぶし瓦のケレン

一部の割れたいぶし瓦を新規の瓦に差し替えて、屋根全体を塗装される場合、新規のいぶし瓦はケレンが必要です。



新規のいぶし瓦は、写真のように表面の銀黒炭素膜が簡単に剥離するものがありますので、十分なケレンが必要となります。



ワイヤーブラシやマジックロンで脆弱な銀箔を十分にケレン除去してください。

II 塗料選択：①初めての塗り替え

新しいぶしコート

②旧塗膜がある場合(専用塗料以外の場合)

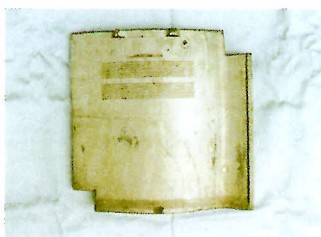
塗装不可 旧塗膜を全て取り除いてください。

III 日本瓦の特徴

1. 日本瓦の裏の色

表面化粧と同様にいぶし銀の色相を呈している。

しかし古い日本瓦は、裏面の銀箔が取れて黒色になっている場合がある。



新しい日本瓦の裏面



古い日本瓦の裏面

2. 日本瓦の産地と呼び名

淡路瓦(兵庫県) 三州瓦(愛知県) 菊間瓦(愛媛県)
京瓦(京都府) 宮崎瓦(宮崎県)

3. 注意事項

- ①極端な降雪地区での塗装は避けてください。
凍破している瓦がある屋根は、塗装しないでください。
- ②ポットライフが短め(20℃で2時間)です。

注：塗料では瓦の割れの補修及び防止は出来ませんので、割れの発生している瓦への塗装は避けてください。
割れが発生している瓦は差し替えてから塗装してください。また、凍破を防止することはできませんのでご注意ください。

3.乾式コンクリート瓦(モニエル瓦・クボタ洋瓦・スカンジア瓦・ハルモリック乾式瓦)

標準塗装仕様

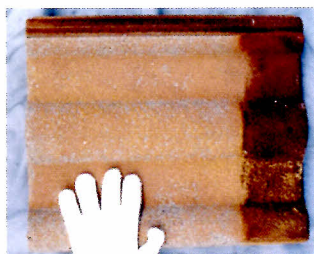
- I 素地調整：旧塗膜のワキ・発泡・浮きおよび苔等は、サンダー等で完全にケレンし、取り除いてください。高圧水洗を水圧15MPa以上、15ℓ/分以上、ノズル距離30cm以内で必ず行い、強度が弱くなっているカラーラバー層をよく取り除いてください。

高圧洗浄処理チェック方法

高圧洗浄し、じゅうぶん乾燥した後、下記の要領で洗浄状態の確認を実施し、**必ず良好であることを確認後**、塗装工程に移ってください。

- 洗浄後、じゅうぶん乾燥させ、乾いた軍手で色のついている部分を擦る。

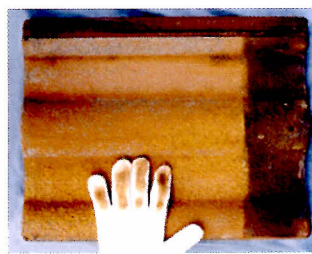
高圧水洗圧：15MPa
(150kgf/cm²)
ノズル距離：30cm以内



色粉がほとんど
付着しない。

◎良好

高圧水洗圧：10MPa
(100kgf/cm²)
ノズル距離：30cm以内



洗浄不良のため、
色粉が多く付着する。

×再洗浄が必要

II 塗料選択：①初めての塗り替え・艶がない場合

クールくんマイティーシリコン ※① ☆

マイティーシリコン ☆

マイティールーフ#200

②旧塗膜がある場合・初めての塗り替えで艶が残っている場合

クールくんマイティーシリコン ※① ☆

マイティーシリコン ☆

- 艶のある場合、初めて塗り替えでもマイティールーフ#200の塗り替えはできません。
- 基材の状態によって塗り回数が増える場合があります。
- 第一塗装はシンナー希釈を多くし、基材に吸い込ませるように塗装してください。
- ※① クールくん高反射プライマーが選択できます。
- ☆ 高耐候仕様として「タフグロスコート」を専用クリヤーとしてご利用頂けます。

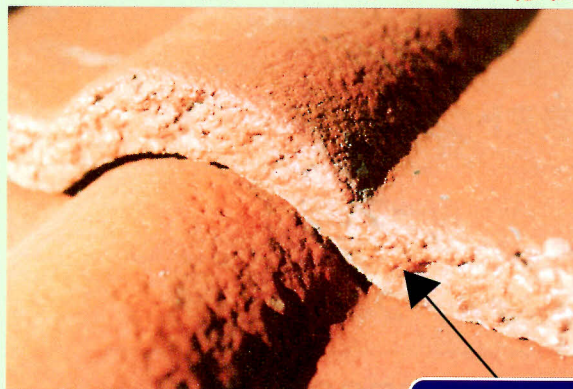
注：塗料では瓦の割れの補修及び防止は出来ませんので、割れの発生している瓦への塗装は避けてください。
割れが発生している瓦は差し替えてから塗装してください。また、凍破を防止することはできませんのでご注意ください。

クールくんマイティーシリコン マイティーシリコン マイティールーフ#200 標準施工マニュアル

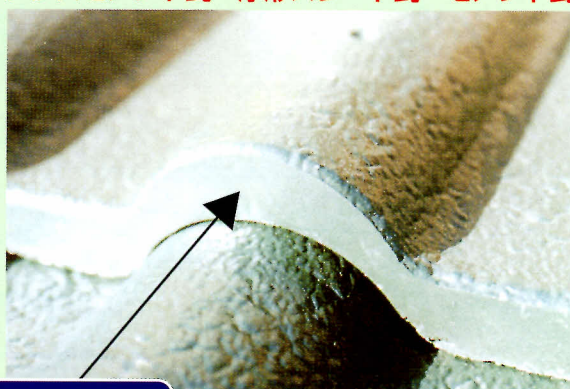
(乾式コンクリート瓦塗り替え専用塗料)

乾式コンクリート瓦の見分け方

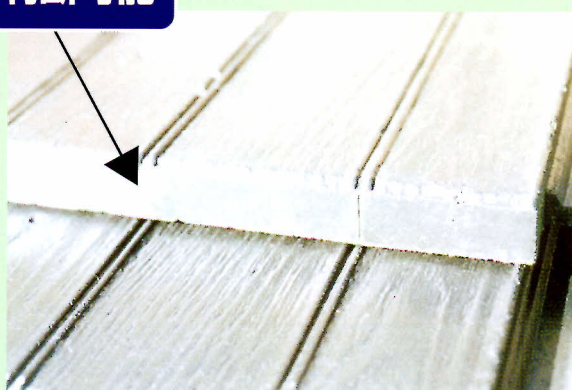
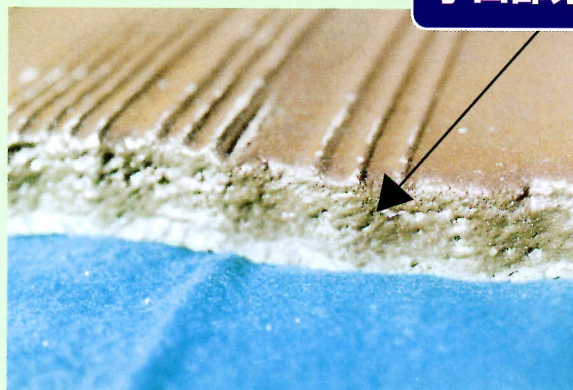
モニエル瓦・クボタ洋瓦・スカンジア瓦・ハルモリック乾式瓦



プレスセメント瓦・厚形スレート瓦・セメント瓦



小口部分で判断可能



高圧洗浄処理(ていねいに処理してください)



ノズルと瓦の間隔は30cm以内

洗浄水の飛散注意
水漏れ注意

※特に重要!



圧力15MPa(150kgf/cm²)

4-1. プレスセメント瓦・厚形スレート(ハイブリットプライマー仕上げ)

I 素地調整：旧塗膜のフキ・発泡・浮きおよび苔等は、サンダー等で完全にケレンし、取り除いてください。**高圧水洗**を8～10MPaで必ず行い、じゅうぶんに乾燥させてください。
※旧塗膜がフッ素樹脂の場合はご注意ください。

II 塗料選択：①塗膜のない場合・旧塗膜が艶のない場合

下塗り塗料

ハイブリットプライマー(水系厚膜下地剤)

※24時間以上乾燥させる。(冬場は48時間以上)

上塗り塗料

クールくんマイルド優雅 ☆

ニューマイルド優雅 ☆

セラミトウキコート

ハイパールーフSS

マイティールーフ#200

オリビー#8000

アクア遮ネックス

水性涼風

シリコン屋根トップ

ダイレクトコート

②凸凹が大きく旧塗膜が全くない場合

下塗り塗料

セメント系フィラー

(他社製品につき、当該塗料仕様書を参照のこと)

注意：シリコン屋根トップ・アクア遮ネックス・オリビー#8000は塗装できません。

上塗り塗料

※2液塗料の塗装に限ります。

クールくんマイルド優雅 ☆

ニューマイルド優雅 ☆

セラミトウキコート

ハイパールーフSS

マイティールーフ#200

ダイレクトコート

☆ 高耐候仕様として「タフグロスコート」を専用クリヤーとしてご利用頂けます。

注：塗料では瓦の割れの補修及び防止は出来ませんので、割れの発生している瓦への塗装は避けてください。
割れが発生している瓦は差し替えてから塗装してください。また、凍破を防止することはできませんのでご注意ください。

4-2. プレスセメント瓦・厚形スレート

I 素地調整：旧塗膜のワキ・発泡・浮きおよび苔等は、サンダー等で完全にケレンし、取り除いてください。**高圧水洗**を8～10MPaで必ず行い、じゅうぶんに乾燥させてください。
※旧塗膜がフッ素樹脂の場合はご注意ください。

II 塗料選択：◎塗膜のない場合・旧塗膜があり溶剤に溶けない場合

クールくんマイルド優雅※①	☆
ニューマイルド優雅 吸い込み止めプライマー※② ニューマイルド優雅	☆
マイティールーフ#200	
水性シーラー※② アクア遮ネックス	
水性涼風	
水性シーラー※② シリコン屋根トップ	
ダイレクトコート	

◎旧塗膜があり溶剤に溶ける場合

クールくんマイルド優雅※①	☆
ニューマイルド優雅 吸い込み止めプライマー※② ニューマイルド優雅	☆
オリビー#8000 プライマー オリビー#8000	
水性シーラー※② アクア遮ネックス	
水性涼風	
水性シーラー※② シリコン屋根トップ	
ダイレクトコート	

※① クールくん高反射プライマーが選択できます。

※② 素地の状態によってニューマイルド優雅には吸い込み止めプライマー、シリコン屋根トップ・アクア遮ネックスには水性シーラーが必要です。

☆ 高耐候仕様として「タフグロスコート」を専用クリヤーとしてご利用頂けます。

注：塗料では瓦の割れの補修及び防止は出来ませんので、割れの発生している瓦への塗装は避けてください。
割れが発生している瓦は差し替えてから塗装してください。また、凍破を防止することはできませんのでご注意ください。

5.高分子繊維強化セメント

I 素地調整：旧塗膜のワキ・発泡・浮きおよび苔等は、サンダー等で完全にケレンし、取り除いてください。**高圧水洗**を8～10MPaで必ず行い、十分乾燥させてください。
※旧塗膜がフッ素樹脂の場合はご注意ください。

II 塗料選択：①初めての塗り替えの場合・工場塗膜の艶がない場合

クールくんマイルド優雅※①



ニューマイルド優雅 吸い込み止めプライマー※②
ニューマイルド優雅



②塗り替えによる塗膜があり溶剤に溶ける場合

クールくんマイルド優雅※①



ニューマイルド優雅 吸い込み止めプライマー※②
ニューマイルド優雅

●水系下地剤（ハイブリットプライマー・オリトベース）は使用できません。

※① クールくん高反射プライマーが選択出来ます。

※② 素地の状態によってニューマイルド優雅吸い込み止めプライマーが必要です。

☆ 高耐候仕様として「タフグロスコート」を専用クリヤーとしてご利用頂けます。

注：塗料では瓦の割れの補修及び防止は出来ませんので、割れの発生している瓦への塗装は避けてください。
割れが発生している瓦は差し替えてから塗装してください。また、凍破を防止することはできませんのでご注意ください。

6-1.薄形化粧スレート(コロニアル・フルベスト)

I 素地調整：旧塗膜のワキ・発泡・浮きおよび苔等は、サンダー等で完全にケレンし、取り除いてください。**高圧水洗**を8～10MPaで必ず行い、十分乾燥させてください。
※旧塗膜がフッ素樹脂の場合はご注意ください。

II 塗料選択：④初めての塗り替えの場合・工場塗膜の艶がない場合

クールくんマイルド優雅※①	☆
ニューマイルド優雅 吸い込み止めプライマー※② ニューマイルド優雅	☆
マイティールーフ#200	
水性シーラー※② アクア遮ネックス	
水性涼風	
水性シーラー※② シリコン屋根トップ	
ダイレクトコート	

⑤塗り替えによる塗膜があり溶剤に溶ける場合

クールくんマイルド優雅※①	☆
ニューマイルド優雅※②	☆
水性シーラー※② アクア遮ネックス	
水性涼風	
水性シーラー※② シリコン屋根トップ	
ダイレクトコート	

※① クールくん高反射プライマーが選択出来ます。

※② 素地の状態によってニューマイルド優雅には吸い込み止めプライマー、シリコン屋根トップ・アクア遮ネックスには水性シーラーが必要です。

☆ 高耐候仕様として「タフグロスコート」を専用クリヤーとしてご利用頂けます。

●セキスイかわらじ、一部の薄形化粧スレートにはシリコン屋根トップ・アクア遮ネックスは使用できません。

●薄形化粧スレートの一部に撥水仕上になっているものがあり、水性塗料は密着しにくくなっておりますので、ご注意ください。

●塗装後、必ず「縁切り」を行ってください。

注：塗料では瓦の割れの補修及び防止は出来ませんので、割れの発生している瓦への塗装は避けてください。

割れが発生している瓦は差し替えてから塗装してください。また、凍破を防止することはできませんのでご注意ください。

6-2.薄形化粧スレート

7-1.波形スレート（ノンアスベストは除く）

オリトベース仕上げ

I 素地調整：旧塗膜のワキ・発泡・浮きおよび苔等は、サンダー等で完全にケレンし、取り除いてください。**高圧水洗**を8～10MPaで必ず行い、十分乾燥させてください。

※旧塗膜がフッ素樹脂の場合はご注意ください。

II 塗料選択：①塗膜のない場合・旧塗膜が艶のない場合

下塗り塗料

オリトベース（水系薄膜下地剤）

※24時間以上乾燥させる。（冬場は48時間以上）

上塗り塗料

クールくんマイルド優雅



ニューマイルド優雅



アクア遮ネックス※①

水性涼風

シリコン屋根トップ※①

ダイレクトコート

注意：オリトベースは上塗り塗料に強溶剤タイプの塗料は使用できません。

※①オリトベース・シリコン屋根トップ・アクア遮ネックスはアスベストの含まない波スレート・セキスイかわらU・かわらシティー・ナショナルニューウェーブⅡなどにはご使用になれません。

●基材の割れ、ひび割れは補修出来ません。差し替えが必要です。

☆ 高耐候仕様として「タフグロスコート」を専用クリヤーとしてご利用頂けます。

注：塗料では瓦の割れの補修及び防止は出来ませんので、割れの発生している瓦への塗装は避けてください。

割れが発生している瓦は差し替えてから塗装してください。また、凍破を防止することはできませんのでご注意ください。

7-2.波形スレート

※石綿を含まないノンアスベストのスレートは、養生期間が過ぎても、片面のみの塗装で割れる可能性があります。塗装される場合は両面塗装をして頂くかバックシール済みの波形スレートに塗装してください。

I 素地調整：旧塗膜のワキ・発泡・浮きおよび苔等は、サンダー等で完全にケレンし、取り除いてください。**高圧水洗**を8～10MPaで必ず行い、十分乾燥させてください。

II 塗料選択：④塗膜のない場合

クールくんマイルド優雅※①	☆
ニューマイルド優雅 吸い込み止めプライマー※②	☆
ニューマイルド優雅	
マイティールーフ#200	
オリビー#8000プライマー	
オリビー#8000	
水性シーラー※②	
アクア遮ネックス	
水性涼風	
水性シーラー※②	
シリコン屋根トップ	
ダイレクトコート	

⑥旧塗膜があり溶剤に溶ける場合

クールくんマイルド優雅※①	☆
ニューマイルド優雅※②	☆
オリビー#8000	
アクア遮ネックス※②	
水性涼風	
シリコン屋根トップ※②	
ダイレクトコート	

⑦旧塗膜があり溶剤に溶けない場合

クールくんマイルド優雅※①	☆
ニューマイルド優雅※②	☆
マイティールーフ#200	
アクア遮ネックス※②	
水性涼風	
シリコン屋根トップ※②	
ダイレクトコート	

マイティールーフ#200 は塗装不可

オリビー#8000 は塗装不可

※① クールくん高反射プライマーが選択できます。

※② 素地の状態によってニューマイルド優雅には吸い込み止めプライマー、シリコン屋根トップ・アクア遮ネックスには水性シーラーが必要です。

●基材劣化が激しい場合はシリコン屋根トップ・アクア遮ネックスは塗装不可

☆ 高耐候仕様として「タフグロスコート」を専用クリヤーとしてご利用頂けます。

注：塗料では瓦の割れの補修及び防止は出来ませんので、割れの発生している瓦への塗装は避けてください。

割れが発生している瓦は差し替えてから塗装してください。また、凍破を防止することはできませんのでご注意ください。

8.アスファルトシングル(不燃シングル)

I 素地調整：高圧水洗を8～10MPaで必ず行い、十分乾燥させてください。

II 塗料選択

④素地が荒れている場合

下塗り塗料

オリトベース

(注)基材の状態により、下塗り塗料は2回塗りを推奨します。
※24時間以上乾燥させる。(冬場は48時間以上)

上塗り塗料

水性シーラー※①
アクア遮ネックス

水性涼風

水性シーラー※①
シリコン屋根トップ

ダイレクトコート

●吸い込みが激しいため、通常の倍以上の塗料が必要となります。

⑤素地が荒れていない場合

上塗り塗料

水性シーラー※①
アクア遮ネックス

水性涼風

水性シーラー※①
シリコン屋根トップ

ダイレクトコート

※① 水性シーラーはアクア遮ネックス・シリコン屋根トップの共通の下地材です。
基材の劣化によって吸い込みが激しいため、通常の倍以上の塗料が必要となります。

9.金属系

I 素地調整：旧塗膜のワキ・発泡・浮きおよび苔等は、サンダー等で完全にケレンし、取り除いてください。**高圧水洗**を8～10MPaで必ず行い、十分乾燥させてください。
※旧塗膜がフッ素樹脂の場合はご注意ください。

II 塗料選択

①初めての塗り替えで錆がない場合

上塗り塗料	クールくんマイルド優雅	☆
	ニューマイルド優雅	☆
	マイティールーフ#200	
	水性涼風	
	ダイレクトコート	

②初めての塗り替えで錆がある場合

下塗り塗料	オリトボウセイ	
上塗り塗料	クールくんマイルド優雅	☆
	ニューマイルド優雅	☆
	水性涼風	
	ダイレクトコート	

③旧塗膜が全面にあり、溶剤に溶ける場合

上塗り塗料	クールくんマイルド優雅	☆
	ニューマイルド優雅	☆
	アクア遮ネックス	
	水性涼風	
	シリコン屋根トップ	
	ダイレクトコート	

④旧塗膜が全面にあり、溶剤に溶けない場合

上塗り塗料	クールくんマイルド優雅	☆
	ニューマイルド優雅	☆
	マイティールーフ#200	
	アクア遮ネックス	
	水性涼風	
	シリコン屋根トップ	
	ダイレクトコート	

☆高耐候仕様として「タフグロスコート」を専用クリアーとしてご利用いただけます。

※鋼板、フッ素鋼板など特殊な鋼板屋根には塗装できません。

※発錆箇所が部分的な場合は、錆止め塗料はタッチアップが行えます。

※錆がない場合や、旧塗膜が全面にある場合でもオリトボウセイは使用可能です。

※水性塗料は、条件によって弾く場合があります。

●マイティールーフ#200は、オリトボウセイ不可。

マイティールーフ#200は市販のサビ止め塗料をご使用ください。

遮熱塗料

I 塗料紹介

クールくんマイルド優雅高反射プライマー※① ☆
クールくんマイルド優雅

クールくんマイティーシリコン高反射プライマー※① ☆
クールくんマイティーシリコン

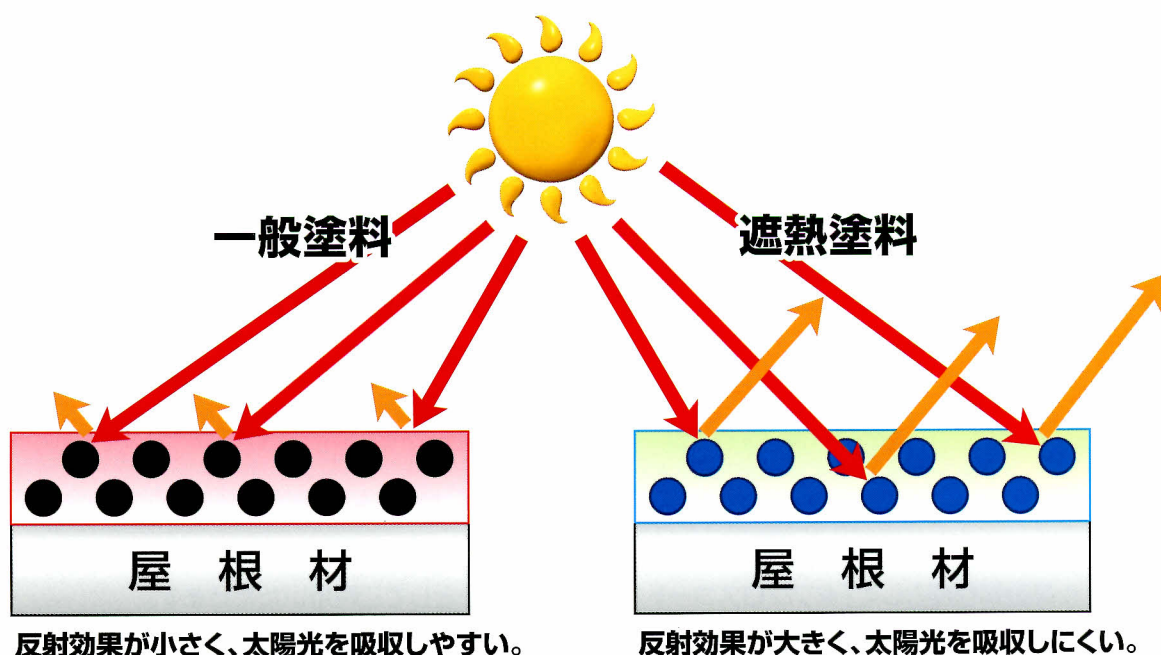
クールくんトウキマイルド高反射プライマー※① ☆
クールくんトウキマイルド

水性シーラー
アクア遮ネックス

水性涼風

※①クールくん高反射プライマーが選択できます。
☆ 高耐候仕様として「タフグロスコート」を専用クリヤーとしてご利用頂けます。
※規定の塗布量が不足すると反射効果が減少します。
※色の透け具合によって反射率が変わります。

II 遮熱効果：遮熱顔料を使用することで熱の元となる太陽光の近赤外線を塗装膜で効率よく反射させ吸収量を少なくし、熱エネルギーへの変化を抑制します。



※色や基材、屋根の形状により遮熱効果は異なります。

超耐候

美観を守るタフなやつ!

タフグロスコート

猛暑・異常寒波・酸性雨・ゲリラ豪雨・異常降雪 etc..

自然界は異常気象化し年々その激しさを増しています。私たちが暮らす住宅にもダメージを与えます。

特に屋根においてはこれらの自然現象から直接影響を受ける非常に過酷な場所です。

「厳しい自然環境から少しでも長期間屋根の美しさを守りたい!!」

そんな思いを「タフグロスコート」で実現!!

屋根塗装工事の仕上げにほんのひと手間加えるだけで紫外線から塗装膜を守ります。

その性能は**フッ素塗料にも劣らぬ性能を発揮!!**

屋根塗り替えの際には、**コストパフォーマンスに優れたタフグロスコート仕上げ**で決まりです!!

タフグロスコートは何にでも塗装出来るわけではありません。オリエンタル塗料工業製品で下に記載の商品を使用して塗り替え塗装施工を行う場合のコーティングとしてご利用ください。

- クールくんシリーズ(遮熱塗料)
- ニューマイルド優雅(セメント瓦・薄形化粧スレート 等)
- マイティシリコン(乾式コンクリート瓦専用)
- トウキマイルド(陶器瓦・釉薬瓦・素焼き瓦)

荷姿(入り目)	主剤(A液)	硬化剤(B液)
14kgセット	12kg	2kg
5.83kgセット	5kg	0.83kg

塗装仕様	塗装方法	シンナー希釈	塗装面積(㎡/缶)	塗布量(kg/㎡)
基地調整	タフグロスコートは瓦基材に直接塗装することはできません。(基材に応じた洗浄が必要)			
上記上塗り	弊社製品の弱溶剤系塗料のトップコートとしてご利用ください。 弱溶剤系塗料の塗装仕様は各商品のカタログをご覧ください。			
タフグロスコート 1回	エアレススプレー	20~30%	85~125㎡/ 14kgセット	0.11~0.16 kg/㎡
	刷毛・ローラー	0~20%		

クレームの種類別の状態と原因

クレームの種類	クレーム発生の主な原因	状 態	補修方法
塗膜の剥離	● 清掃不良 ● 旧塗膜に発泡、ワキがあった状態で塗装した。 ● 一度の厚塗り塗装か、高粘度塗装により、ワキ、発泡が発生し、その塗膜が剥離してきた。	塗膜の裏面に素地、ホコリ等が付着している。 旧塗膜から剥離し、旧塗膜がクレータ状、発泡した半円状態になっている。 (ワキ) カニの泡状態になっている。 発泡部分がクレータ状に剥離している。	サンダー、ワイヤーブラシ等で塗膜を剥離し、高圧水洗で洗浄後、適切な塗装仕様で塗装する。
塗膜のリフティングの発生	● 旧塗膜が溶剤に溶ける塗膜に二液硬化型強溶剤塗料を塗装した場合に発生する。 ● 塗装間隔 ● 旧塗膜の密着不良	塗膜表面がミミズ状の線か、クレータ状になっている。	サンダー、ワイヤーブラシ等で塗膜を剥離し、高圧水洗で洗浄後、適切な塗装仕様で塗装する。
発 泡	● 下地に細かい凹凸がある。 ● 吹き付け粘度が高い。 ● 一度に厚塗りをしている。 ● 高温時に塗装したか、塗装直後に高温になった。 ● 塗装時に表面が水分を含んでいた。 ● 強風下で塗装した。		① 塗装条件を改善する。 (希釈を多くする。) ② サンダー、ワイヤーブラシ等で塗膜を剥離し、高圧水洗で洗浄後、適切な塗装仕様で塗装する。
ワ キ	● 吹き付け粘度が高い。 ● 一度に厚塗りをしている。 ● 高温時に塗装したか、塗装直後に高温になった。		サンダー、ワイヤーブラシ等で塗膜を剥離し、高圧水洗で洗浄後、適切な塗装仕様で塗装する。
色むら	● 塗料の攪拌不良。 ● 塗装パターン幅が不適切。 ● 素地の吸い込みムラ。 ● ハケムラの場合は粘度が高い。 ● 不適切なシンナーの使用。		原因を究明後、解決し、再度塗装する。

オリエンタル塗料工業株式会社

本 社 ・ 工 場 ☎547-0001 大阪市平野区加美北4丁目5番38号 ☎(06)6791-4031(代) FAX(06)6791-4034
 東日本営業所 ☎343-0036 埼玉県越谷市三野宮476 ミルトクラール1番館102 ☎(048)940-3927
 福 岡 営 業 所 ☎814-0161 福岡市早良区飯倉3丁目29-8 ☎(092)831-2281

ホームページ : <http://www.oriental-toryo.jp>